

2026年4月16日

各位

会社名 データセクション株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員CEO 石原紀彦
(コード番号：3905 東証グロース)
問い合わせ先 法務部長 野澤祐一
TEL. 050-3649-4858

第22回新株予約権（有償ストックオプション）の全部取得及び消却に関するお知らせ

当社が2025年7月10日に発行いたしました有償ストックオプションである第22回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）につきまして、2026年3月期において本新株予約権の業績条件である連結売上高50億円を上回る見込みでしたが、2026年3月末日までに、本新株予約権の割当先である取締役及び執行役員（以下「本割当先役員」といいます。）の全員から、2026年1月6日付で公表の修正業績予想の連結営業利益を下回る見込みとなった場合、本新株予約権の全量を放棄する旨の意思表示を受けておりました。これを受け、本日開催の当社取締役会において、当社が本新株予約権を無償で全部取得し、取得後直ちに消却することを決定いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 新株予約権の取得及び消却の概要

(1)	新株予約権の名称	データセクション株式会社第22回新株予約権
(2)	取得価額及びその総額	本新株予約権1個当たり1,344円（総額8,483,328円）
(3)	取得した新株予約権の数	取得した本新株予約権の数6,312個（631,200株） （内訳） 当社取締役3名：5,260個（526,000株） 当社執行役員2名：1,052個（105,200株）
(4)	取得日及び消却日	2026年4月16日
(5)	消却後に残存する新株予約権の数	一個

2. 本件の背景

本新株予約権は、当社の中長期的な業績拡大及び企業価値の増大を目指すにあたり、より一層意欲及び士気を向上させ、当社の結束力をさらに高め、業績目標達成に向けた強いコミットメントを促進し、持続的な成長を実現することを目的として発行いたしました。2026年3月期において、前期より経営資源を集中的に投下している新規の戦略的コア事業であるAIインフラ事業が進捗・拡大し、本新株予約権の業績条件である連結売上高50億円を上回る見込みとなった一方で、2026年1月6日付で公表の修正業績予想における各段階利益を下回る見込みとなりました。過年度において3期連続で連結営業損失を計上し、既存事業と比べ、非常に大規模な新規事業を推進する当社にとって、既存株主、金融機関等の各ステークホルダーとの信頼関係を維持・向上し、継続して厚い支援を得ることが当社経営にとって最重要であるという共通認識のもと、この修正業績予想の連結営業利益の達成に向けて、本割当先役員の全員から、本新株予約権を放棄する旨の意思表示を受け、2026年3月期業績における株式報酬費用の低減を目的として実施するものであります。

従いまして、本割当先役員の当社経営への関与意思は変わらず、コミットメント強化に向けたインセンティブプランを改めて検討いたします。

3. 今後の見通し

本件により、2026年3月期に販管費としての計上を予定していた株式報酬費用818百万円が低減されます。なお、この影響は本日公表の2026年3月期修正連結業績予想に反映済みです。

以上